

認知症短期集中リハビリテーションのご紹介

濟生会西条老人保健施設 いしづち苑
施設ご利用のご本人様、ご家族様へ



認知症高齢者のリハビリ

安心して過ごせる環境を作り、その方に合った刺激を提供することで、認知症症状の進行を遅らせることを目標としています。

進行を遅らす＝脳の活性化

当苑では、脳の活性化を図るため、4つの項目に着目し、訓練を行っています。

日常生活援助



生活リズムを整え、生活の質の向上を目指します。

コミュニケーション



友人やグループとよりよく交流していける体験の場を作り、役割や生きがいを見つけます。

快刺激・心の回復



失敗を起こさないサポートをしながら、達成感のある活動を行うことで、自信につなげます。

健康増進・スポーツ



基礎体力をつけ、身体機能を維持します。集中力や注意力を高めます。

いしづち苑の訓練紹介

(下の内容は一部抜粋しています。)



【日常生活動作訓練】

生活の中で、できることを維持します。必要に合わせて自助具などの補助具の選定を行います。



【手段的日常生活動作訓練】

家事や外出、金銭管理など、社会生活を送る上での役割作りを行います。



【コミュニケーションアプローチ】

人と交流しやすい環境を作ります。気持ちを伝えやすいよう、単語や絵カードを使用する場合があります。



【記憶訓練】

脳の記憶をつかさどる部分の活性化を目的とします。内容は多岐にわたりますが、専門職がその方に合わせたプログラムを選定いたしますので、余暇時間に自主訓練としても行えます。



【精神賦活訓練】

達成感や充足感、楽しむ、懐かしむ時間を作ります。作品作りや歌唱、昔を思い出す回想などです。



【運動療法】

筋力訓練やストレッチ、バランス訓練、機械運動など、その方に合わせた運動内容を選択し、状態に合わせて運動量を調整します。



認知症短期集中リハビリテーションご提供に関しまして、いくつか条件がございますので、担当スタッフがご説明いたします。

■お問い合わせ先
濟生会西条老人保健施設 いしづち苑
TEL (0897)53-1155 FAX (0897)53-2815
■お問い合わせ窓口
支援相談員 平川